

大会についての注意点（ベンチ内）

- ・ ミーティングは、距離を保って行うこと。（時間の短縮も意識）
- ・ 指導者は、マスク着用を推奨するが無理はしないこと。
- ・ ベンチ内には、手指の消毒設備の設置をすること。
（こまめに消毒を心掛ける）
- ・ 飲み物のコップなどは、共用しない。
- ・ ベンチは通常時より広めにとる。（密にならないよう距離を保つ）
- ・ オーダー交換は大人が行う。
- ・ シートノックは連盟の指示に従い開始する。
- ・ 選手に個別に指示を与える場合は距離を保ち対面で行わない。（横並び）
- ・ 固まって(円陣)の声出しは行わない。
- ・ 開始の挨拶はベンチ前に整列し行う。
- ・ 球審のゼスチャーに合わせて礼。
（声出しは無理してしない、距離を保てば可）
- ・ ベンチ内は、一列目は声出し可とする。
（前に人がいない場合左右の距離も確認）
- ・ ベンチ内での会話は距離を保ち、極力控えること。（対面で行わない）
- ・ 試合出場中の選手は声出しは可とする。
（グラウンド内、前後左右の距離確認）
- ・ マウンドにてミーティングはグラブで口元を隠し出来るだけ距離を保つ。
- ・ バッターボックスに入る際は声を出さず礼のみ。
- ・ 交代時の球審とのやり取りはホワイトボードを活用する。
（会話を簡潔に密をさける）
- ・ 熱中症対策として2・4・6回終了時に休憩をとること。
- ・ 試合終了後に、ベンチ内を消毒すること。
- ・ 消毒液は自チームにて準備すること。